

III 指定入院医療機関におけるステージ分類と治療内容

1 急性期

(治療目標；12週で回復期へ移行)

- 初期評価と初期の治療計画の作成
- 病的体験・精神状態の改善
- 身体的回復と精神的安定
- 対象者との信頼関係の構築
- その他

(標準的なクリティカルパスのイメージ)

(別紙)

(医師業務の概要)

- ・対象者の初期基本評価
- ・検査の指示
- ・診察及び合併症の確認
- ・入院時初期治療計画の作成
- ・急性期治療目標の設定及び急性期治療計画の作成
- ・急性期薬物療法の計画作成、実施、効果判定、副作用のチェック
- ・急性期心理教育
- ・急性期精神療法（個別精神療法、集団精神療法）
- ・支持的精神療法（対象者との信頼関係の構築）
- ・本人及び家族への病状説明、治療計画の説明、インフォームドコンセントの実施
- ・急性期治療の定期的評価及び回復期移行への評価

(看護業務の概要)

- ・入院時病棟オリエンテーション（集中ケアによる患者の不安軽減）
- ・病歴・家族歴・生育歴等の情報収集
- ・身体的管理（バイタルチェック、全身状態の把握、合併症の把握等）